

【所管事務調査】公共インフラの適切な維持管理・整備について (第一回 北九州市「雑草対策のあり方」検討会議について)

近年の気候変動の影響等により、草の繁茂が以前より勢いを増していることや、除草にかかる費用が高騰していることから、中長期的に持続可能な仕組みの構築に取り組む必要があるため、基本的な考え方を整理した『北九州市「道路・河川・公園」雑草対策基本戦略』(以下「基本戦略」という。)を策定する。

基本戦略の策定にあたり、専門的な知見を有する方々から意見を伺うため『第一回 北九州市「雑草対策のあり方」検討会議』(以下「検討会議」という。)を開催した。

1 開催概要

- (1) 日時 令和8年1月14日(水) 10:00～12:00
(2) 場所 北九州国際会議場 21会議室 (小倉北区浅野三丁目9番30号)

2 検討会議の内容

事務局より、検討会議の資料に基づき、雑草対策基本戦略の背景と必要性、基本戦略の核心と4つの柱、現状から考えられる今後の取組みなどについて説明を行い、構成員の方々から意見を伺った。

3 構成員からの主な意見

- ・ より大型で再生力の強い外来植物の雑草が入ってきている。
- ・ 除草については、データを分析して、それに基づき対策を立てることが必要。
- ・ 新しい手法を導入する際には、場所や期間を明確にするために実験を行い、それをフィードバックする必要がある。
- ・ その他に他自治体の事例紹介や、様々な技術的助言などをいただいた。

4 今後の進め方

2月上旬に、構成員の意見を踏まえ、基本戦略の中間とりまとめと第二回検討会議を開催予定している。

(参考) 構成員名簿(50音順、敬称略)

分野	現職	氏名
自然環境、緑化	一般社団法人 北九州緑化協会 理事	小松 奈津子
景観デザイン	株式会社 Takebayashi Landscape Architects 代表取締役	竹林 知樹
生態学	北九州市立大学 国際環境工学部 教授	原口 昭
都市政策、地域活性化	北九州市立大学 地域戦略研究所 教授	南 博 (座長)
除草剤、植物調節剤	公益財団法人 日本植物調節剤研究協会 常務理事	村岡 哲郎